

2015年12月(vol.679)

■ ニュースピックアップ

- [滋賀県危機管理センターへの物品寄付贈呈式](#)
- [正副会長会議](#)
- [全建理事会、国交省との地域懇談会意見交換会](#)

滋賀県危機管理センターへの物品寄付贈呈式

12月2日、「滋賀県危機管理センター」で寄贈式があり奥田副会長から滋賀県の西川防災危機管理監にレスキューベンチや実験装置等を寄贈した。

滋賀県危機管理センターの研修・交流機能の充実強化を図るため1階のエントランスロビーに様々な実物展示や災害救助用品を設置し、県民等に災害時の備えを啓発するとともに、災害時の迅速かつ円滑な災害や対応や救助活動に役立てるためのものであり1階ロビーに展示される。

[▲TOP▲](#)

正副会長会議

12月14日、正副会長会議を開催。

「特定個人情報の保護に関する基本方針」、「特定個人情報保護規程」、「特定個人情報安全管理細則」の新規制定について一の議題につき諮り、法令に則した規程の制定として原案どおり可決された。

その後、報告事項(1)平成27年11月末の予算執行状況について(2)直近の滋賀県の公示発注状況について(3)「社会資本整備の着実な推進について(全国47都道府県建設業協会の意見)」の滋賀県選出自民党国会議員への送付について一報告を行った。

[▲TOP▲](#)

全建理事会、国交省との地域懇談会意見交換会

12月16日、全建理事会、国土交通省との地域懇談会意見交換会を開催した。
理事会では、

審議事項(1)協議員並びに常設委員会委員の委嘱について

協議事項(1)地域懇談会における諸問題の意見交換会の運営について

—それぞれ審議され、いずれも原案どおり可決された。

その後、報告事項(1)平成27年度の補正予算等について(2)建設技能労働者の経験が蓄積されるシステム構築に向けた官民コンソーシアム第2回作業グループの開催について(3)「インフラメンテナンス国民会議」(仮称)の設立に向けた意見交換会について(4)i-Construction委員会について(5)災害対応空白地域の調査結果について—それぞれ報告が行われた。

理事会の後、国土交通省(本省)と地域懇談会等における諸問題の意見交換会が開催され、本年度の地域懇談会のテーマであった「建設産業の担い手の育成・確保とインフラの適切な品質の確保」(国交省提案)、及び「発注関係事務の運用に関する指針の徹底及び事業量の安定的かつ継続的な確保について」(全建提案)、及びブロック会議の主な提案議題であった「大型補正予算の早期編成と公共事業予算の安定的・持続的な確保」「改正品確法の趣旨と運用指針の地方公共団体への周知・徹底」「地域建設業の受注機会の確保と入札制度改革関係、①低入札価格調査基準価格の一般管理費等の引き上げについて②技術者専任金額の見直しと適切な工期設定、書類の簡素化等について③工事発注や施工時期等の平準化による生産性向上について④担い手の確保・育成施策の更なる充実と設計労務単価の引き上げについて」意見交換を行った。

◆ 会員変更事項

・2015年12月

■甲賀支部

タナベ建設㈱(〒・所在地・電話、FAX番号)

変更前 〒520-3313 甲賀郡甲南町大字新治2052番地
TEL0748-86-5605 FAX0748-86-5871

変更後 〒520-3321 甲賀市甲南町葛木1006番地1
TEL0748-86-5838 FAX0748-60-8530

■彦根支部

明和建設(代表者)

変更前 川村 武男

変更後 松宮 訓

■長浜支部

成建 (〒・所在地)

変更前 〒521-0031 米原市一色660

変更後 〒521-0202 米原市柏原3471番地1

■高島支部

杉橋建設㈱(代表者)

変更前 杉橋 和彦

変更後 杉橋 真和

◆ 協会日誌

・12月

- 1日 女性のための現場見学会
2日 口蹄疫防疫対策研修会
滋賀県危機管理センターへの物品寄付贈呈式
4日 全国建設青年会議全国大会
-
- 8日 社会資本整備委員会啓発セミナー
9日 自民党滋賀県連政調会との懇談会
10日 建設業振興基金団体職員研修会
11日 技士会正副会長会議
滋賀県土木交通部技術管理室と技士会との意見交換会
-
- 14日 アセットマネジメント検討委員会
正副会長会議
15日 建築関係近畿地方整備局と各府県協会との意見交換会
16日 全国技士会連合会事務局長等会議
全建理事会、国交省との地域懇談会意見交換会
17日 講演会「防災対策の見える化」
社会資本整備委員会啓発セミナー
-
- 21日 建設業振興基金と近畿ブロック協会との意見交換会
22日 支部事務長会議

◆ 会議・部会・委員会等

全国建設青年会議第20回全国大会

12月4日、全国建設青年会議の「第20回全国大会」が東京・西新宿のベルサーレ新宿グランドで開かれ、来賓を含め全国9ブロックより建設会社の若手経営者ら約450人の参加があり、近畿ブロックでは966名の参加、滋賀県建設青年会議からも出席しました。

今大会は近畿建設青年会議が主幹であり、テーマは「建設産業革命～社会を動かす産業」。大会の冒頭、関剛摩大会会長は、「デジタル化や科学技術の進化、生産労働人口の減少など外部環境や政策の変化にもかかわらず、建設業の仕事をする価値・意義を考え、産業としての魅力・価値の向上につなげるための可能性を検討したい」とあいさつされました。

続いて来賓の石井啓一国土交通大臣より「過去を振り返りつつ現在の課題を認識し、未来の建設業の在るべき姿を展望しようとする皆さんの姿勢に深く敬意を表する」また、「本年度は担い手3法の運用元年。理念の実現に努力するとともに生産性向上をみなさんと連携し進めていくためこの大会の成果を共有したい」と祝辞がありました。

その後、特別講演では国土交通省の池内幸司技監が「国土交通行政をめぐる最近の話題」とし、建設生産システムの生産性向上、ストック効果を重視したインフラの整備・管理、インフラの老朽化対策などをめぐる国土交通行政を紹介。また、立命館大学の建山和由教授のテーマ「建設産業の進化に向けて」基調講演がありました。

パネルディスカッションでは「建設産業の使命と新たな可能性」と題し、外部の有識者らを交え、活発な議論が行われました。

本年度は全国建設青年会議20年を迎えるにあたり、前身の建設青年懇談会全国交流会の設立趣旨を踏まえながら全国建設青年会議のあり方を見直し、新しい趣旨を策定。

大会最後に、近畿建設青年会議副会長桑原伝浩氏より、「建設青年ならではの行動力を活かした主体的な取り組みを実施・継続することにより、地域と国土を守り、社会の繁栄に貢献する」といった方針を盛り込んだ決意表明が読みあげられ、これを未来への決意として全員で確認されました。



アセットマネジメント検討委員会

12月14日、アセットマネジメント検討委員会を開催した。

(1)滋賀県土木交通部と委員長との面談について

(2)滋賀国道事務所と本会(非会員含む)との共同フィールドワークの取組みについて
一を議題として実施。

(1)については、岐阜県で行われているメンテナンスエキスパート(ME)制度の提案について、また(2)については、官民双方の診断スキル向上に向けた取組みについて検討を行った。

[▲TOP▲](#)

◆ 関係団体

■ 公益社団法人 滋賀県建設産業団体連合会

一般女性対象・建設工事現場見学会

12月1日、建産連が主催する一般女性対象の建設工事現場見学会に立命館大学生徒を含む、一般女性5名及び引率者7名が参加しました。

見学現場は、天ヶ瀬ダム再開発事業(施工:紳鹿島建設、紳大林組一飛鳥建設紳JV)と、午後は滋賀県立成人病センター第2期改築工事(施工:紳熊谷組一西村建設紳一紳笹川組JV)の2現場見学を行いました。

現場では、担当者から工事概要の説明のあと、作業場を見学、担当者に質問をしたりするなど有意義な時間を送った。午後からは守山市にある県立病院施設の見学を行いました。



天ヶ瀬ダムの現場で担当者の説明聞く参加者ら

[▲TOP▲](#)

■ 一般社団法人 滋賀県土木施工管理技士会

正副会長会議

12月11日、滋賀県建設会館(夢けんプラザ)において正副会長会議を開催した。

議題は、本で行われる滋賀県土木交通部監理課技術管理室との意見交換会の提案議題について、また、近畿地方整備局と近畿ブロック連絡協議会との意見交換会について話し合い、他に全国技士会会長表彰についても審議された。

[▲TOP▲](#)

滋賀県土木部監理課技術管理室との意見交換会

12月11日、県大津合同庁舎内で滋賀県土木部監理課技術管理室と(一社)滋賀県土木施工管理技士会との意見交換会が開催され、1年が過ぎた、担い手三法と言われる品確法をはじめとする建設業法、入契法の一体的な改正についてや、色々な問題について意見を交換しました。

滋賀県から岸田室長をはじめ同管理室の職員5名が、また技士会側から森本会長ら16名が出席。森本会長の挨拶の中で「県における上半期の公共事業執行率が78%余りと公表されているが我々にその実感はない。事業量が無ければ技術継承を図ることはできない。適正利潤の確保を謳った品確法・運用指針の徹底を図って頂きたい」と挨拶が有りました。

意見交換会では、大きく分けて①入札関係②積算関係③総合評価関係④設計照査⑤工程関係⑥設計変更関係⑦工事施工、監督について⑧書類の簡素化⑨段階確認⑩完成検査⑪その他、68にも及ぶ議題について話し合いが行われました。



岸田室長



森本会長

[▲TOP▲](#)



雇用
改善

●[建設労働者確保育成助成金](#)

建設雇用改善助成金は、平成25年5月16日をもって廃止され、
新たに建設労働者確保育成助成金が創設されました。

●[在職者訓練コースのご案内](#)

★能力開発・教育コース情報検索

●[雇用保険制度が変わりました！](#) [\(PDFファイル\)](#)

◆ その他

『環境美化・清掃活動』を実施

12月01日(火) 高島支部(高島市内各所にて)

『植樹ボランティア』を実施

12月04日(金) 東近江支部・青年部会(市内幼稚園・保育園にて)

『年末安全パトロール』を実施

12月18日(金) 大津支部(管内4ヵ所)、高島支部(管内4ヵ所)

☆滋賀県建設産業団体連合会

『社会資本整備に関する啓発セミナー』

・12月8日(火)〔雨天決行〕

・大阪「あべのハルカス」、神戸「橋の科学館」

◆ 過去の月刊レポート

クリックすると、月ごとの月刊レポートを見ることができます。

■2015年

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月 <small>NEW!</small>	12月	1月	2月	3月



■2014年

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月



■2013年

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月



■2012年

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月



■2011年

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月



■2010年

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月

